

Nara Women's University Digital Information Repository

Title	国際シンポジウム「古代日本の言語と文化」 プログラム
Author(s)	
Citation	古代日本の言語文化（奈良女子大学21世紀COEプログラム報告集 Vol.7）
Issue Date	2006-04-30
Description	2005年8月20～21日奈良女子大学講堂にて開催された国際シンポジウム「古代日本の言語と文化」のプログラム
URL	http://hdl.handle.net/10935/3175
Textversion	publisher

This document is downloaded at: 2019-01-16T08:42:20Z

第 1 日 2005年8月20日

会場 奈良女子大学講堂
総合司会 奈良女子大学教授 坂本 信幸

13:00~13:10 開会の挨拶 奈良女子大学学長 久米 健次

13:10~14:00 講演 『万葉集』の成立について 奈良女子大学教授 坂本 信幸

14:00~17:00 シンポジウム 古代日本文学と万葉集の表記

基調講演 万葉集の表記をめぐって

——その多様性がもたらす表現の可能性を中心に——

アメリカ コロンビア大学助教授 David Lurie

基調講演 人麻呂の虚実——ウタをかくということ——

北海道大学大学院教授 身崎 寿

コメンテーター

京都大学大学院教授 内田 賢徳

奈良女子大学教授 奥村 悦三

開南管理学院教授 北島 徹

東京大学大学院教授 神野志 隆光

忠南大学校教授 権 五暉

筑波大学大学院教授 芳賀 紀雄

奈良女子大学教授 松尾 良樹

大阪市立大学大学院教授 毛利 正守

第 2 日 2005年 8月21日

会場 奈良女子大学講堂
総合司会 奈良女子大学教授 坂本 信幸

10:00~10:10 開会の挨拶 奈良女子大学教授・COE拠点リーダー 館野 和己

10:10~12:30 シンポジウム I

海外における古代日本文学受容の実態と課題

基調講演 タイにおける古代日本文学受容の実態とタイ古典文学教育の紹介
タイ チュラーロンコーン大学講師 Chavalin SVETANANT

基調講演 中国における日本古典文学—『万葉集の発明』の中国語版をめぐって—
カナダ ブリティッシュコロンビア大学博士課程 鄧 慶真

基調講演 広開土王碑文における天下思想
韓国 忠南大学校教授 権 五暉

基調講演 台湾における古代日本文学受容の実態と課題
台湾 開南管理学院教授 北島 徹

12:30~13:30 休憩・昼食

13:30~17:00 シンポジウム II

中国語・中国文学の受容について

基調講演 古代日本語の中の中国語 奈良女子大学教授 松尾 良樹

基調講演 古代日本語の文体と表現の形成 奈良女子大学教授 奥村 悦三

基調講演 万葉集における中国文学の受容
筑波大学大学院教授 芳賀 紀雄

コメンテーター

京都大学大学院教授 内田 賢徳 東京大学大学院教授 神野志 隆光
北海道大学大学院教授 身崎 寿 大阪市立大学大学院教授 毛利 正守